東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2019年 3月15日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 3月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 Ⅱ: 該当なし

区分 皿: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	3,4号放射線計測器線源校正装置において、操作盤内の被校正器用テレビカメラコントローラーに動作不良(カメラが上下左右に移動しない)が認められたため、当該コントローラーを点検・修理。 なお、校正台車に付属のコントローラーによるカメラの操作は可能。	GⅢ	2019/03/12
2		固定式周辺モニタリング設備改造工事の適合性確認検査の内、指示精度確認検査において、記録計出力精度の判定基準に一部未記載が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	2019/03/14